

心房細動のカテーテルアブレーション治療を受ける方へ
(経皮的な筋焼灼術)

患者氏名 _____ 様

心室細動のカテーテルアブレーション(経皮的な筋焼灼術)は心臓内に挿入した‘カテーテル’を用いて行う治療です。心室細動の‘発生源’、あるいはその‘通り道となる部分’を心臓の内部から高周波を直接心筋に当てる(高周波通電)ことにより焼灼し、根治を目指す治療法です。		退院基準: ①穿刺部の出血がない ②発熱がない		特記事項:	
外来	入院当日 (/ /)	治療当日 (検査前) (/ /)	治療当日 (検査後)	治療後1日目 (/ /)	2日目 (/ /)
検査・治療・処置 ●血液検査 ●胸部レントゲン検査 ●心電図検査 ●経食道心エコー 以上の検査を行います 	●血液検査、心電図検査があります。 医師の指示により、コロナの検査を行う場合があります。 ●入院時検温に伺います。 ●身長・体重測定を行います。 ●医師の指示により心電図モニターを装着する場合があります。 ●リストバンドを付けます。	●治療前に検温に伺います。 ●青い検査着に着替えていただきます。 下にシャツや肌着は着ないで下さい。 ●治療前より点滴をはじめます。 ●お手洗いをお済ませください。 ●リストラバンドを付けます。	●検温及び観察に伺います。 * 帰室時 * 1時間後 * 3時間後 * 安静解除時 ※医師の指示により何度も伺うこともあります。 ※足の管が抜けた後は1時間おきに3回伺います ●ベット上で心電図とレントゲン検査があります。 ●心電図モニターを装着します。 ●出血や腫れがありましたらお知らせください。 	●血液検査 ●心電図検査 ●胸部レントゲン検査 ●心エコー検査 以上の検査が治療後1日目にあります。 ●午後から心電図モニターをはずします。 ●検温に伺います。 ●朝に医師が刺入部の縫合糸を抜糸します。 	
薬剤	●普段内服しているお薬がありましたらお知らせ下さい。 ●中止していただくお薬があればお知らせします。 それ以外のお薬はいつもどおり飲んでください。 ●内服は看護師管理になります。 	<input type="checkbox"/> 午前治療の場合 7~9時頃から点滴を始めます。 <input type="checkbox"/> 午後治療の場合 11時頃から点滴を始めます。 (点滴挿入時に採血検査を行います。) ●中止する薬がある() なし 治療前日にお知らせします。	●検査後も点滴が続きます、安静解除時に医師の指示で抜去します。 		
安静度・リハビリテーション	●普段通りの生活ができます。	●病棟内歩行できます。		●足から治療の場合、4~8時間程度の安静になります。(病状により異なります。) その後医師の指示により安静解除となります。 それまで出血予防の為、穿刺部位の下肢を固定します。	●病院内歩行できます。
排泄	●制限はありません。		●治療・安静が長時間になるため、尿管を入れさせていただきます。不都合がある場合は申し出てください。	●ベッド上安静の時は、ベッド上での排泄になります。	●制限ありません。
清潔	●入浴できます。	●足の付け根の毛剃りを行います。	●時計、指輪等のアクセサリー、入れ歯、眼鏡、化粧、マニキュア、コンタクトレンズは外してください。 	●入浴できません。	●シャワー浴できます。
食事・栄養管理		●普通食になります。 医師の指示で治療食になる場合もあります。	●午前に治療される方の朝食は絶食です。 ●午後に治療される方の昼食は絶食です。	●治療後から食事は可能です。	
説明・指導・教育	●治療・同意書の説明を行います。	●病棟の案内をします。 ●治療前後の経過について説明します。(医師・看護師) ●薬剤師から薬の説明があります。 		●足の付け根にある圧迫玉は安静解除時医師がはずします。(場合によっては翌朝となります) ●治療後は集中治療室への帰室となります。 その後状態をみて一般病棟へ帰室します。	●看護師から退院の説明をします。 <input type="checkbox"/> 次回外来受診日 <input type="checkbox"/> 内服説明 